

2023年1月4日

各位

会社名 楽天グループ株式会社
代表者名 代表取締役会長兼社長 三木谷 浩史
(コード：4755 東証プライム市場)

有価証券評価損計上のお知らせ

当社は、2022年12月期の単体決算（日本基準）において、投資先である Lyft, Inc.（以下 Lyft）について減損処理を実施し、有価証券評価損を計上する見込みとなりましたので、お知らせします。なお、連結損益への重要な影響はありません。

1. 内容

2022年12月期の単体決算（日本基準）において、当社の投資先である Lyft の株式の公正価値評価を行った結果、減損処理を実施し、当社におきまして、有価証券評価損 2,004 億円を計上する見込みとなりました。

2. 業績への影響・見通し

当該有価証券評価損は楽天グループ株式会社単体決算において特別損失として計上されます。なお、当社は連結決算において国際会計基準（IFRS）に準拠して連結財務諸表を作成しているため、有価証券評価損を四半期毎に計上しております。また、Lyft 株式の先渡売買契約のカラー契約により評価損益をヘッジしているため、連結損益への重要な影響はありません。

以上